

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年8月25日(16:30~17:00)
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	高平・濱崎・後藤・小西・澤・西尾・浅田・松崎・小野・山内

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画
前回の改善計画に対する取組み結果

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	10				10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	9	1			10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	10				10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	9	1			10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①契約時に聞き取りした内容はミーティングや紙媒体で伝え、情報提供は閲覧できるようにしている。</p> <p>②契約の段階で本人・家族の意向を聞き、必要に応じて、サービスを組んでいる。回数を増やしたり、減らしたり本人の気持ちや状態に応じて対応している。</p> <p>③④本人・家族への声掛けを、職員が中心となり送迎時に直接行い、連絡帳やり取りノートを活用し、利用初期はこまめに情報共有している。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>②④入職して間もない職員は、情報を発信したり、家族とのやり取りをする機会が無いが、利用者への声掛けや職員同士での情報共有はこまめに出来ている。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
特になし	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年8月25日(16:30~17:00)
2.「~したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	高平・濱崎・後藤・小西・澤・西尾・浅田・松崎・小野・山内

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	9	1			10
②	本人の当面の目標「~したい」がわかっていますか?	9	1			10
③	本人の当面の目標「~したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	10				10
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	9	1			10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①年度初めに、本人や家族に聞き取りを行い個別ケアの目標設定している。</p> <p>②「何でもいいわ」「何にもないわ」「早よ死にたいわ」としか言われぬ方も、その気持ちになる理由を聞き取り、理解することが出来ている。</p> <p>③全員ではないが、目標に応じて「焼肉食べたい」→口腔ケアやお口の体操、「お寿司を食べたい」→ネタを注文する訓練、「歩けるようになりたい」→足のトレーニングや福祉用具の見直しをしている。</p> <p>④実践した内容は報告書やミーティングで伝え、反省点を次に活かしてPDCAサイクルを実践している。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>①②④入職して間もないので、自らがまだ利用者の目標を聞き取るまで出来ていないが、職員が聞き取り、目標設定した内容を把握し日々の関わりを出来る範囲で実施している。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
特になし	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年8月25日(16:30~17:00)
3. 日常生活の支援	メンバー	高平・濱崎・後藤・小西・澤・西尾・浅田・松崎・小野・山内

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	9		1		10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	10				10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	9		1		10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	10				10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	9		1		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①本人・家族に聞き取ることはもちろん、訪問時には自宅の中を確認しどのような生活をされていたのか等理解することが出来る。また近所の方などにも出会った際は声を掛け、以前の暮らしを聞くこともある。</p> <p>②状況に応じて適切な介護を行っている。</p> <p>③利用者の声を言語化し、見える化を図るようにしている。また廊下に掲示して他利用者も希望が言えるということを周知することで、相乗効果を図れるようにしている。</p> <p>④⑤情報共有アプリ「チャット」を活用してリアルタイムに、所長、ケアマネにも共有できるようにしているの、家族への報告や状態の経過なども即時に伝えられ、迅速なフォローにつながっている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
①③⑤入職して間もないので、これから把握したり体調変化等対応していけるように努める。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
特になし	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年8月25日(16:30~17:00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	高平・濱崎・後藤・小西・澤・西尾・浅田・松崎・小野・山内

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	9		1		10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	9		1		10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	9		1		10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	9		1		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①事3.-①と同じ内容。</p> <p>②百寿が訪問などで全てをしてしまうと家族が帰省しなくなったり関わりが薄れるので、家族の役割と百寿の役割を分別している。本人が住んでいる隣近所に広報を配布したり、近所の方に本人の様子を説明に行ったりしている。</p> <p>③近所の方に聞くことがある。</p> <p>④地域の資源を提案しながら活用して頂き百寿だけで賄おうとはせず支援を提供している。ケアマネから民生委員や包括とのやりとりもこまめにされている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>③事業所がかかわっていない時間の本人の過ごし方は何か問題があった時に情報が入る。</p> <p>①②③④入職して間もないので現状を学びこれからの参考にしていきたい。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
特になし	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年8月25日(16:30~17:00)
------------------	-----	------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	高平・濱崎・後藤・小西・澤・西尾・浅田・松崎・小野・山内
----------------	------	------------------------------

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	10				10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	10				10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	10				10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	10				10

できている点	200字程度で、できていること、その理由を記入すること
<p>①事4-②と内容は同じ。</p> <p>②④職員からの日々の状態変化等をチャットにてリアルタイムで情報共有していることで、その日その時の状態に応じて速やかに柔軟に支援出来ている。家族の急な要望なども極力受けているし、すべてのサービスに於いて妥当適切に提供している。</p> <p>④事3-⑤と内容は同じ。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること
特になし	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
特になし	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年8月25日(16:30~17:00)
------------------	-----	------------------------

6. 連携・協働	メンバー	高平・濱崎・後藤・小西・澤・西尾・浅田・松崎・小野・山内
----------	------	------------------------------

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	9人	0人	0人	10人

前回の改善計画	環境整備
前回の改善計画に対する取組み結果	庭の花壇、裏庭に野菜を植えて、草刈り、草引きもこまめにしている。利用者家族の送迎時も家族から評判が良い。

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	10				10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	10				10
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	10				10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	10				10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①担当者会議、退院カンファレンス、地域ケア会議に、所長・ケアマネが参加している。 ②「地区福祉会」に所長が参加している。 ③城東味祭り、城東避難訓練に職員も含めて参加している。 ④常日頃来訪は無いが、来訪しやすいように行事の企画、案内(広報・インスタで)をしている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
①②職員は参加できていないが、代表で所長やケアマネが参加しているので情報の共有が出来る。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
特になし	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年8月25日(16:30~17:00)
------------------	-----	------------------------

7. 運営	メンバー	高平・濱崎・後藤・小西・澤・西尾・浅田・松崎・小野・山内
-------	------	------------------------------

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	10				10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	10				10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	10				10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	10				10

できている点	200字程度で、できていること、その理由を記入すること
①事業所としての方向性について、職員同士で話し合い、意見交換の場を設けている。 ②アンケート実施して、反映できるものは取り入れているが、今年は反映すべき内容が無かった。意見は職員で周知し改善に向けて取り組んでいる。 ③地域の方から意見は特になかったが反映できる意見は検討していく。 ④地域と協働できるものは積極的に参加しており今後も継続していく。現在は城東味祭り、認知症カフェに参加している。	

できていない点	200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること
④地域と協働した取組みも、コロナ禍以降無くなっている行事もある。(避難訓練)	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
特になし。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年8月25日(16:30~17:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 高平・濱崎・後藤・小西・澤・西尾・浅田・松崎・小野・山内

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画
前回の改善計画に対する取組み結果

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	5		5		10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	5		5		10
③	地域連絡会に参加していますか	1			9	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	10				10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①②事業所内研修(法定内研修)はオンラインの為全員実施できてるが、職場外研修は出来ている職員と出来ていない職員がいる。出来ている職員はスキルアップ・資格取得の為、自己研鑽している。	
③ケアマネが民生委員との連絡会等に参加。	
④毎月のミーティングで、ヒヤリハット事例の共有や不適合の対策について話し合っている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
①②職場外研修や法定外研修は何をしていいかわからない、また施設外の研修は時間が無い。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
オンライン研修を活用して、隙間時間に視聴して、スキルアップに繋げていく。	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年8月25日(16:30~17:00)
------------------	-----	------------------------

9. 人権・プライバシー	メンバー	高平・濱崎・後藤・小西・澤・西尾・浅田・松崎・小野・山内
--------------	------	------------------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	7人	0人	0人	10人

前回の改善計画	インスタ・広報にアップする際の個人情報の管理を徹底
前回の改善計画に対する取組み結果	インスタグラム・広報の担当は特に個人情報の管理を徹底して出来ていた。他の職員も写真を撮る際に載せても良いかなどの確認をしていた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	10				10
②	虐待は行われていない	10				10
③	プライバシーが守られている	10				10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	10				10
⑤	適正な個人情報の管理ができている	10				10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①②③④⑤適切に実施し、管理できている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
特になし	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
特になし	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人社団 紀洋会	代表者	余田 洋右	<p>法人・事業所の特徴</p> <p>田舎の田んぼの真ん中に建っていますが、とてもどかで眺めがよく、陽当たり・風通しも抜群です。窓から外を眺めながら、また外に出て日向ぼっこをしながら、季節の移り変わりを感じていただけます。</p> <p>また、季節に応じて野菜を育て、花を植え、収穫した野菜で料理を作るなど、ご利用者の日々の楽しみの中で季節を感じていただいています。</p> <p>百寿の郷は、「心身の機能向上・きめ細やかな介護実践・地域と家族が参加する事業運営」を基本理念とし、利用者の趣味を活かした取り組みを行ったり、体調の変化を早期に察知して医療に繋いだりしています。また、家族同士の相談の場として家族会も実施しています。</p> <p>利用開始当初は「サービスの受け入れに対して拒否の強い方」も多いですが、百寿の郷では「通い中心」ではなく「訪問中心」として事業を展開しています。こまやかな訪問サービスを行うことで、ご利用者の「家に居たい」という気持ちを大切にしながら、無理強いせず訪問を重ね、関わりを持つことで、早い段階で通いにつながります。自宅に毎日訪問したり、1日に数回訪問したりすることもでき、本人や家族の不安を少しでも”安心”に変えられるよう、訪問を中心としたサービスに力を入れています。これが百寿の郷の強みです。</p> <p>そして、高齢者は暑さを感じにくくなり、水分摂取も減る傾向がある為、1年を通して脱水のリスクが高まります。こうした高齢者の課題に対しても、訪問を充実させることで、水分補給やエアコン管理、食事の確認などを行い、脱水予防に努めています。その結果、入院を防ぐことにもつながっています。</p> <p>日頃から、職員間や他職種との情報共有にも努めており、かかりつけ医・訪問看護・リハビリなどと連携しています。通い・訪問・宿泊を利用しながらターミナル対応も行っており、利用者の希望に寄り添いながらケアを心掛けています。</p> <p>新型コロナウイルス感染症が5類感染症となってからは外出の機会も増えている為、ご本人の希望を伺いながら企画を実施する機会も増やし、より利用者満足していただけるよう努めています。</p>
事業所名	小規模多機能型居宅介護 百寿の郷	管理者	高平 佳代子	

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
		1人	0人	3人	0人	1人	1人	0人	1人	1人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オンライン研修になったが、自分で興味のある研修は閲覧するなど、自己研鑽に努める。又、研修での内容を職員と情報交換できるようにミーティングで発言していく。</li> <li>・入院を減らし利用者確保に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所内研修（法定内研修）はオンラインの為全員実施できているが、職場外研修は出来ている職員と出来ていない職員がいる。出来ている職員はスキルアップ・資格取得の為、自己研鑽している。</li> <li>・個々に興味のある研修をオンラインで受けている職員もいるが、ミーティングで情報交換できるまでは至っていない。</li> <li>・入院が多く、そこから利用者数低迷が続いている。自宅での転倒・レスパイト入院が多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の方から意見が出たものは取り入れてされていますか。 →出来そうなものは検討させてもらっている。</li> <li>・「この指とまれ」とか、多職種連携だし、他事業所の方ともコミュニケーションが図れる場だと思うので、是非行ける方は行かせてあげられるように法人が配慮してあげて欲しい。</li> <li>・もう少し具体的に計画に含めてはどうか。</li> <li>・すべての職員がスキルアップに繋がる研修を受けておられた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オンライン研修を活用しているので、まずは、この研修を十分活用できるようにフォローアップしていく。</li> <li>また、隙間時間に興味のある研修を視聴するなど、自己研鑽に努める。さらに、研修内容を職員と情報交換できるようにミーティングで発言していく。</li> </ul>
B. 事業所のしつらえ環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き事業所周りの環境整備。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庭の花壇、裏庭に野菜を植えて、草刈り、草引きもこまめにしている。利用者家族の送迎時も家族から評判が良い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所内外ともに整理整頓され利用者にとって居心地が良い空間になっています。</li> <li>・本来の仕事が大変なのに環境整備もされていて良い事だと思います。</li> <li>・自然に触れることは良い事なので無理のない範囲で続けてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き事業所周りの環境整備。</li> </ul>
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方に知ってもらえるように、PRしていく場所を活用して行く。</li> <li>・インスタの配信や、城東味祭りでの介護相談ブース等も活用していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近所の方などにも出会った際は声を掛け、以前の暮らしを聞くこともある。</li> <li>・ご家族・ご利用者の了解のもと、本人が住んでいる隣近所に広報を配布したり、近所の方に本人の様子を説明に行ったりしている。</li> <li>・現在は城東味祭り、認知症カフェに職員も含め参加している。</li> <li>・1週間に1回はインスタ投稿して利用者の様子、事業所の取り組み等紹介している。</li> <li>・地域と協同した取り組みも、コロナ禍以降無くなっている行事もある。（避難訓練）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「事業所は地域の方に知られていませんか」という質問があるが、地域の者ではないと分からない。</li> <li>・自治会長に入ってもらったら？ →声はかけているが断られている。</li> <li>・地域はどこまで指すのか？福祉会議の時に参加者に聞いてみては？</li> <li>・インスタで投稿されており活動をPRされている。</li> <li>・城東味祭りに参加されていて良いと思う。</li> <li>・狭くて事業所ではできないのは百寿、福の郷だけですか？ →本郷の事業所はフロアーでされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も継続して、</li> <li>・地域の方に知ってもらえるように、PRしていく場所を活用して行く。</li> <li>・インスタの配信や、城東味祭りでの介護相談ブース等も活用していく。</li> <li>・運営推進会議委員の方も是非インスタフォローして下さい。</li> </ul>

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「地区福祉会議」に参加し、法人のPRと共に、地域と高齢者を支える仕組み等意見交換していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「地区福祉会」に所長が参加している。</li> </ul>	<p>福祉会議で事業所の紹介をしてPRしたら知ってもらえるきっかけになるのでは。</p> <p>→事業所PRはしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉会議は地域の中のそれぞれの役割の方が参加されるので良い機会だと思う。</li> </ul>	<p>今後も継続して、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域福祉会議」に参加する。また、この指とまれ等、「医療・多職種連携」を題材にした研修等にも参加し高齢者を支える仕組みを考えていく。</li> </ul>
<p>E. 運営推進会議を活かした取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議6回の内、事業所での会議開催を年1回以上する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所見学にも来ていただきましたが、委員の方が集まるスペースの確保が難しいことを理解してもらったのでは。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務所が狭くて事業所ではできないのは百寿、福の郷だけですか？</li> <li>→本郷の事業所は会議をフロアでされている。</li> <li>・事業所の事務所狭さは分かったが、いつまで城東公民館でするのか？</li> <li>・やはり事業所内でするのが良いのでは？プレハブや何か駐車場に作れないのですか？</li> <li>・事業所を見学し説明してもらうことで利用者の過ごし方などイメージできた。スペース的に事業所では難しいと理解できる。年1回の事業所見学は継続して欲しい。</li> <li>・本当に事務所が狭いと思いました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一度事業所内（福の郷フロア）で会議を開催してみるが、利用者の反応などを見て今後どうするか検討。</li> </ul> <p>事業所内での会議は継続して難しい場合は、年1回は、事業所の見学に来ていただける日を設けることを継続していく。</p>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、防災訓練への参加・協力を、地域の方にも呼び掛ける。避難誘導だけでなく地域の方への連絡や安否確認等できる仕組みづくりの話し合いなども検討していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所の防災訓練は、開始から数分で終わり、また日中に実施するので、中々そのタイミングで地域の方に参加の声掛けはしにくい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時、緊急時の一次避難所として、自治会の方から「避難所として開放して欲しい」と、事業所側に言って頂くと開放できるという事を自治会にPRしていけば？</li> <li>・運営推進会議に合わせて開催してもらえれば様子が分かるのでは。</li> <li>・事業所の防災訓練は良い事なので、地域にもっとアピールしたらよいと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訓練の様子を広報・動画（インスタ）で知らせていく。</li> </ul>